

# 新リサイクル施設の整備等に関する 住 民 説 明 会

## 次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 説 明

(1) 前回までの住民説明会の内容について

(2) マテリアルリサイクル推進施設整備基本計画（案）について

4 質疑応答

5 閉 会

### <日時と会場>

日 付	時間	会 場	定員
6 月 20 日 (火)	午後 7 時 ~ 午後 8 時30分	平泉町学習交流施設エピカ	約30人
6 月 24 日 (土)	午前10時 ~ 午前11時30分	弥栄市民センター	約30人
6 月 24 日 (土)	午後 2 時 ~ 午後 3 時30分	一関市産業教養文化体育施設 アイドーム	約40人
6 月 25 日 (日)	午前10時 ~ 午前11時30分	マリアージュ (千厩)	約100人

#### 一関地区広域行政組合LINE公式アカウント（施設整備関係）

【登録方法】右の二次元コードをスマートフォンなどで読み取り、  
「追加」ボタンを押して登録します。

LINE 公式アカウント



#### 一関地区広域行政組合ホームページ

URL <https://www.ichinoseki.iwate.jp/kouiki-gyousei/>

右の二次元コードをスマートフォンなどで読み取り、ホームページ  
画面を開くことができます。

ホームページ



# 新リサイクル施設の 整備等に関する 住民説明会 (第9回)

日時	場所
令和5年6月20日(火) 19:00~20:30	平泉町学習交流施設エピカ
令和5年6月24日(土) 10:00~11:30	弥栄市民センター
令和5年6月24日(土) 14:00~15:30	一関市産業教養文化体育施設アイドーム
令和5年6月25日(日) 10:00~11:30	マリアージュ

一関地区広域行政組合



1

## 本日の説明内容

- (1) 前回までの住民説明会の内容について
- (2) マテリアルリサイクル推進施設整備  
基本計画(案)について



2

## (1) 前回までの住民説明会の内容



### ■ これまでの住民説明会の実施状況

開催	時期	会場数	回数	のべ参加者	主な説明内容
第1回	R1.12.1～17	8会場	8回	263人	最終選考候補地を4か所としたこと
第2回	R2.7.3～8	8会場	10回	158人	候補地の絞込み方法(案) ほか
第3回	R2.9.11～16	8会場	10回	149人	候補地の評価(中間)の状況について ほか
第4回	R2.11.6～10	8会場	8回	116人	候補地の評価(案) ほか
第5回	R3.6.26～29	3会場	3回	30人	① 新処理施設の焼却方式(案)、事業方式(案) ② 新最終処分場の漏水検知システムの導入(案)、 浸出水処理施設の規模の考え方(案) ほか
第6回	R4.3.1～6	4会場	4回	30人	施設整備基本計画(案)の概要
第7回	R4.11.19～25	5会場	6回	322人	① 新最終処分場の候補地選定の経過 ほか
第8回	R5.2.20～26	4会場	4回	188人	① 新処理施設の検討状況 ② マテリアルリサイクル推進施設の検討状況 ③ 新最終処分場の検討状況
			計	1,256人	

3

## (2) マテリアルリサイクル推進施設整備基本計画（案） について



### 基本計画策定の目的

現在、組合が管理運用している一関、大東の両清掃センターは、稼働開始から20年以上経過しており、今後、老朽化に伴う大規模な改修が必要となること。

令和4年4月1日施行の「プラスチック資源循環法」により、自治体に対してプラスチック資源の分別収集及びリサイクルに必要な措置が求められていること。

このような状況を踏まえ、両清掃センターの施設を統合し、資源循環の取組を推進するための**新たなマテリアルリサイクル推進施設（以下、「新リサイクル施設」という）**を整備する。

4

## 施設整備基本方針

次の5項目を新リサイクル施設の施設整備の基本方針とした。

- ① **安定性に優れた安全な施設**
  - ・ 信頼性の高い技術や工法を取り入れ、施設の運営及び維持管理において安定性に優れた安全な施設
  - ・ 耐久性に優れ、廃棄物を長期間にわたり安定的に処理できる施設
- ② **環境に配慮した施設**
  - ・ 環境負荷の低減と施設周辺的生活環境の保全に配慮した施設
  - ・ 廃棄物の処理や環境保全の啓発・学習にも活用できる施設
- ③ **廃棄物を資源として活用できる施設**
  - ・ 廃棄物をエネルギー資源やリサイクル資源として活用できる施設
- ④ **災害に強い施設**
  - ・ 災害時でも稼働し、災害廃棄物を受け入れられる施設
- ⑤ **経済性に優れた施設**
  - ・ 建設から維持管理までの費用対効果の面で経済性に優れた施設

5

## 施設整備の基本的事項

### 1 処理対象ごみ

新リサイクル施設における処理対象ごみを次のとおりとする。

・ 燃やせないごみ

・ 不燃粗大ごみ

・ 資源ごみ

缶、びん、ペットボトル、プラスチック製容器包装・製品プラスチック、紙類、廃小型家電、古着

・ (仮称) 危険・有害ごみ

リチウムイオン電池等の小型充電式電池（小型充電式電池を取り外せない製品を含む）・乾電池・ボタン型電池、蛍光管、スプレー缶・カセットボンベ・ライター類

※下線部分は、新たに分類される項目または品目

6

## 新たに分別する品目として加わったところ

新たに分別区分として加える項目については、「プラスチック資源循環法」に対応した上で、一層の資源化を進めるもの。

### 製品プラスチック

これまで燃やせないごみとして収集していた製品プラスチック（バケツ、おもちゃなど）や燃やすごみとして収集していた製品プラスチック（使い捨てスプーン、フォークなど）をプラスチック製容器包装と一緒に集めて資源化に努めるものとする。

### 古着

これまで燃やすごみとして収集していた古着を集めて資源化に努めるものとする。

### （仮称）危険・有害ごみ

スプレー缶などによる爆発事故や、リチウムイオン電池等を用いた廃家電製品の処理中による火災を抑制するために新たに「危険・有害ごみ」として収集を行う。

これらのごみは新施設内で一時貯留を行い、リサイクルを推進する業界団体などに処理を委託する。

なお、スプレー缶、カセットボンベは住民の負担の軽減と安全性を考慮し、家庭で使い切った後に穴開けは行わずにこの分別区分で排出し、施設側で安全に処理する体制を整備する。

7

## 分別区分（案）

新リサイクル施設稼働時のごみの分別区分を次のとおり検討しています。

現行		変更（案）		
燃やすごみ		燃やすごみ		
燃やせないごみ		燃やせないごみ		
資源ごみ	びん	びん	統合	拡充
	缶	缶		
	ペットボトル	ペットボトル		
	プラスチック製容器包装	プラスチック製容器包装 ・製品プラスチック		
	発泡スチロール 食品トレイ			
	紙類	紙類		
	廃小型家電	廃小型家電		
	<b>古着</b>	新規		
	<b>（仮称）危険・有害ごみ</b>	新規		
粗大ごみ		粗大ごみ		

8

## 2 処理対象ごみ量

ごみの排出量の実績と今後のごみ減量・リサイクルへの取り組みによるご効果等を考慮して予測した稼働開始となる。

令和10年度の処理対象ごみ量は、**3,920トン**と推定した。

(なお、この推計については、エネルギー回収型一般廃棄物処理施設整備基本計画と同様の推計方法によるものとしている。また、施設規模については今後の仕様をまとめる段階で再度確認する。)

## 3 施設規模

施設規模は、**15.3トン/日**とする。

## 4 資源化条件

### (1) 燃やせないごみ、不燃粗大ごみ

- ・ 破砕処理後に選別設備によりスチール及びアルミニウムの選別回収を行う。
- ・ 燃やせないごみ、不燃粗大ごみ処理系列における選別回収物中のスチール及びアルミニウムについては、どのくらい不純物が少ないかを示す純度及び回収率(目標値)を定める。

### (2) 資源ごみ

不適物の除去、選別を行い、資源物としての引き取り先のガイドライン等に従い必要に応じて所定の圧縮成形、梱包を行う。

9

## 5 候補地の概要

### (1) 位置及び面積

所在地 一関市弥栄字一ノ沢ほか

面積 約30,000m<sup>2</sup> (エネルギー回収型一般廃棄物処理施設と同一敷地内)

### (2) 都市計画事項

指定なし(都市計画区域・用途地域・防火地域・高度地区・建ぺい率・容積率)

### (3) 敷地周辺

電力 高圧(6.6kV)1回線受電

用水 生活用水:上水、プラント用水:上水・井水

ガス LPG

排水 生活排水:合併処理浄化槽で処理後、河川へ放流(放流の基準は、法規制値を遵守)

プラント排水:エネルギー回収施設にて処理後、場内で再利用(無放流)

雨水排水:雨水調整池を設け、河川へ放流



図1 建設候補地(範囲は今後変更になる場合があります)

10

## 安 全 対 策

新リサイクル施設の安全対策は下記項目について、それぞれ最適なものを検討し対策を講じる。

### ① 破砕機における爆発防止対策

- ・ プラットホームにおける仕分け、手選別による危険物除去
- ・ 低速回転破砕機による粗破砕 など

### ② 二次災害防止対策

- ・ 火災防止対策
- ・ 爆発に伴う二次災害防止対策

### ③ 労働災害防止対策

- ・ 機器等への巻き込み防止対策

### ④ 地震発生時の安全対策

- ・ 地震時の非常停止
- ・ 建築意匠時の配慮（落下の恐れがある部材などの排除）

### ⑤ その他の安全対策

- ・ 火災発生時の避難経路の確保 など

11

## 環 境 保 全 計 画

新リサイクル施設では、廃棄物の破砕処理、機械選別を行うことから、騒音・振動、臭気、排水、粉じんに対して必要な対策を講じる。

### ① 騒音・振動対策

- ・ 騒音・振動の少ない機器の選定
- ・ 建屋内に設備を設置し、外部に漏えいしないようにする
- ・ 吸音材、防振装置の設置 など

### ② 臭気対策

- ・ 内部を負圧にし、外部への漏えいを防止
- ・ 活性炭による脱臭設備の設置 など

### ③ 排水対策

- ・ プラットホームは、床面の勾配を持たせて集水したまり水を防止

### ④ 粉じん対策

- ・ 粉じんの発生しにくい機器の選定
- ・ 散水設備、集じん装置の設置

12

## 啓発施設計画

住民に対し、ごみ処理やリサイクルについての啓発活動を実施することは、ごみ処理行政への理解を深め、ごみの分別・リサイクル活動への協力を得る上で非常に重要である。

エネルギー回収型一般廃棄物処理施設においても、燃やせるごみを資源化する取組を可視化することにより、循環型社会形成に向けて住民の意識啓発を図る観点から、限定的に生ごみの一部を利用して堆肥化を行う小規模な堆肥化設備の設置を検討することとしている。

新リサイクル施設は、これらの啓発活動の中心となるものであり、住民に対し環境やごみに関する情報を発信するとともに、循環型社会形成の必要性を考える場を提供することを目的とし、**既存の両清掃センターで行っている啓発内容を基本に新たな内容を検討する。**

13

## 施設配置計画

### (1) 施設配置計画

- ・ 計画に必要となる施設は、工場棟、管理棟、計量棟、資材保管庫、車庫棟、駐車場、洗車場、資源物ストックヤード、災害廃棄物ストックヤード、
- ・ 新たに整備する搬入路の位置から、正門は敷地の北西側に設置
- ・ 敷地内動線を考慮し、施設は正門のある敷地に集約し、敷地上段は災害廃棄物ストックヤードなどのエリアとして活用
- ・ 搬入車等の動線と一般来場者の動線は極力分離
- ・ 計量棟は、正門付近とするが、搬入路も含めて直接搬入車両の待機スペースを確保

### (2) 場内車両動線計画

- ・ 車両は、敷地内を時計回りの一方通行とすることを原則
- ・ 計量業務の効率化を図るため、登録車両搬入用と直接搬入車両用、搬出用として、計量機を複数基設置

14



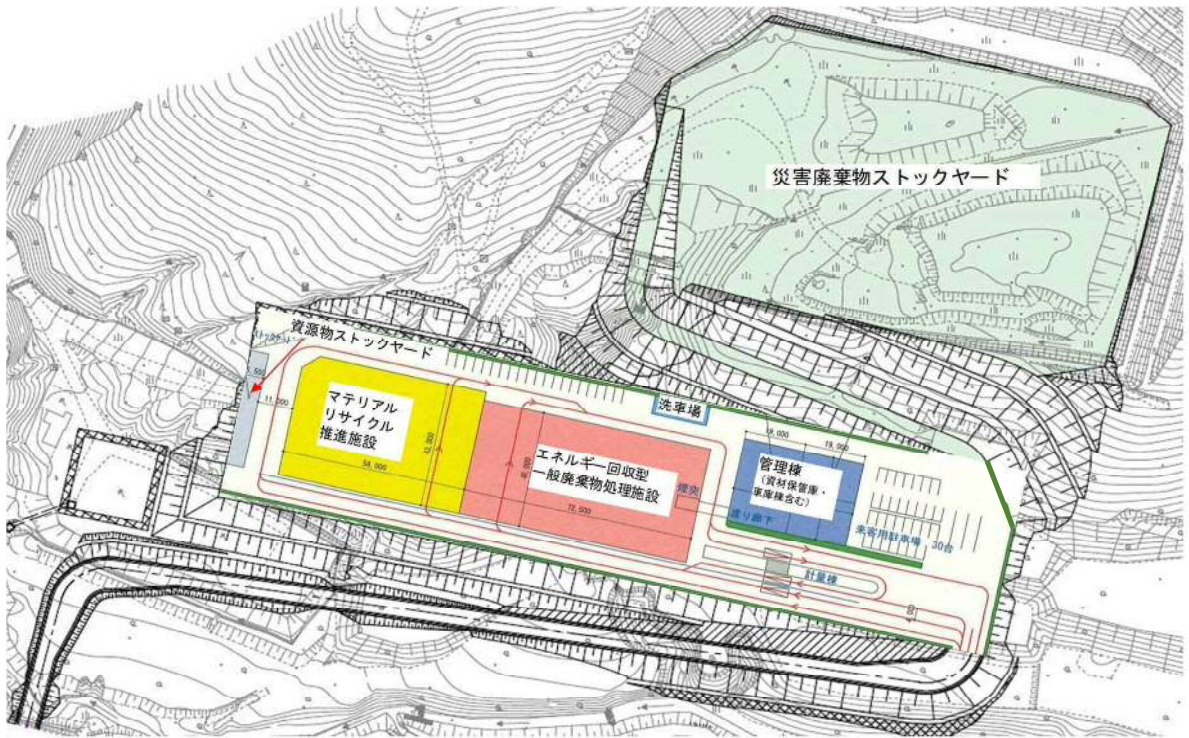


図2 施設配置図(例) (配置は、今後プラントメーカーの提案等により決定します)

## 施設運営計画

新施設の建設・運営事業方式は、エネルギー回収型一般廃棄物処理施設と併せて整備を進めることから、同施設の事業方式に準じたものとする。

## 事業スケジュール

新リサイクル施設は、令和10年度中に稼働する計画。

表1 事業工程案

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
環境影響評価							
施設整備基本計画							
用地測量							
用地取得							
事業者選定							
実施設計・建設工事							
試運転							
施設稼働							★

## マテリアルリサイクル推進施設整備基本計画（案）の パブリックコメント（意見募集）の実施

本計画について、住民の皆様から広く意見をいただくため「パブリックコメント」の募集を実施しています。

- **募集期間** 令和5年6月14日（水）から令和5年6月27日（火）まで
- **意見を提出できる方** 一関市及び平泉町に居住または通勤・通学している人
- **計画（案）の備え付け場所（期間は募集期間と同じです。）**  
一関地区広域行政組合総務管理課、一関清掃センター、大東清掃センター、  
一関市役所生活環境課、各支所市民福祉課、平泉町役場町民福祉課  
※ 組合ホームページにも掲載しています。
- **意見提出方法**  
ご意見は、備え付けの意見提出様式を使用いただくか任意の様式により、住所、氏名、連絡先(電話番号など)を記入の上、郵便、持参、FAX、電子メールにより提出  
(意見提出様式は組合ホームページからもダウンロードできます。)
- **意見の取り扱い**
  - ・ 意見募集の終了後、組合において提出された意見について検討いたします。
  - ・ 頂いた意見の概要と回答を公表いたします。（個々のご意見へ直接回答しません）
- **提出先**  
〒021-8501 一関市竹山町7番2号 一関地区広域行政組合 総務管理課  
電話 0191-21-2111 FAX 0191-31-3224  
電子メール somukanri@city.ichinoseki.iwate.jp

17

ご清聴ありがとうございました。



18